



第62回 宮崎県保育事業研究大会

式典

春間近の平成27年2月27日（金）に第62回宮崎県保育事業研究大会が宮崎観光ホテルで開催されました。

児童憲章朗読の後、主催者を代表して井上理事長より挨拶を頂きました。その中で、私たちが児童福祉法に則った保育を実施するうえで、新制度の保育単価に関する問題点を提示され、今後も改善を要求する活動を続けて行かなければならない事を呼びかけられました。

また、来賓を代表して、県の福祉保健部の橋本局長より挨拶を頂き、県の『子ども育て応援プラン』について触れられ、子どもの最善の利益が得られるように、大会主題のとおり『すべての人が子どもと子育てに関わりを持つ社会の実現』を目指して行かなければならないと述べられました。今回の表彰者は30年勤続23名、15年勤続42名でした。



記念講演

宮崎市在住の歌人で、宮日カルチャー教室の短歌講師や国富町短歌大会講師など県内で活躍されている大口玲子さんによる記念講演が行われました。

与謝野晶子や本県出身の若山牧水、そしてご本人の作品も含め様々な時代の歌人たちが子ども・子育てについて詠んだ短歌を多数紹介。授かる、生まれる、抱く・・・など子どもの成長に合わせ分けられたテーマごとにご自身の子育てエピソードを交えながら、それぞれの歌について解説してくださり、会場でも多くの方が短歌に興味を持つ機会となったようです。

分科会

第1分科会「新たな時代の保育実践～すべての子どもに向けて～」

参加：53名、意見発表者：日向市 財光寺保育園、都城市 万ヶ塚保育園



第2分科会「配慮を必要とする子どもや家庭への支援に向けて」

参加：62名、意見発表者：宮崎市 江南保育園、三股町 ひまわり保育園



第3分科会「保育者の資質向上を図る」

参加：74名、意見発表者：西都児湯郡 西都乳児保育園、宮崎市 飛江田保育園



第4分科会「地域の子育て家庭への支援の充実に向けて」

参加：28名、意見発表者：日南市 わかすぎ保育園支援センター、宮崎市 住吉東保育園



第5分科会「家庭や地域との連携による食育の推進」

参加：41名、意見発表者：都城市 チャイルドセンターポピー園、延岡市 伊達保育園



第6分科会「子どものより良い育ちにむけた関係機関とのネットワーク」

参加：24名、意見発表者：宮崎市 おひさま保育園、綾町 綾保育園



第7分科会「保育の社会化に向けて ～保育の営みをいかに社会に発信するか～」

参加：25名、意見発表者：小林市 朝日保育園、延岡市 ひので保育園



特別分科会「社会福祉法人制度のあり方について」

参加：23名、意見発表者：宮崎市 明照保育園



[ホーム](#) >> [研修案内・保育ニュース](#) >> [大会報告](#) >> 第62回 宮崎県保育事業研究大会報



〒880-0007

宮崎県宮崎市原町2-22 宮崎県福祉総合センター内

一般社団法人 宮崎県保育連盟連合会 事務局

TEL : 0985-28-5835 FAX : 0985-28-5989

Copyright (C) M-Hoiku 2007 All rights reserved. Since 2007/01/01